

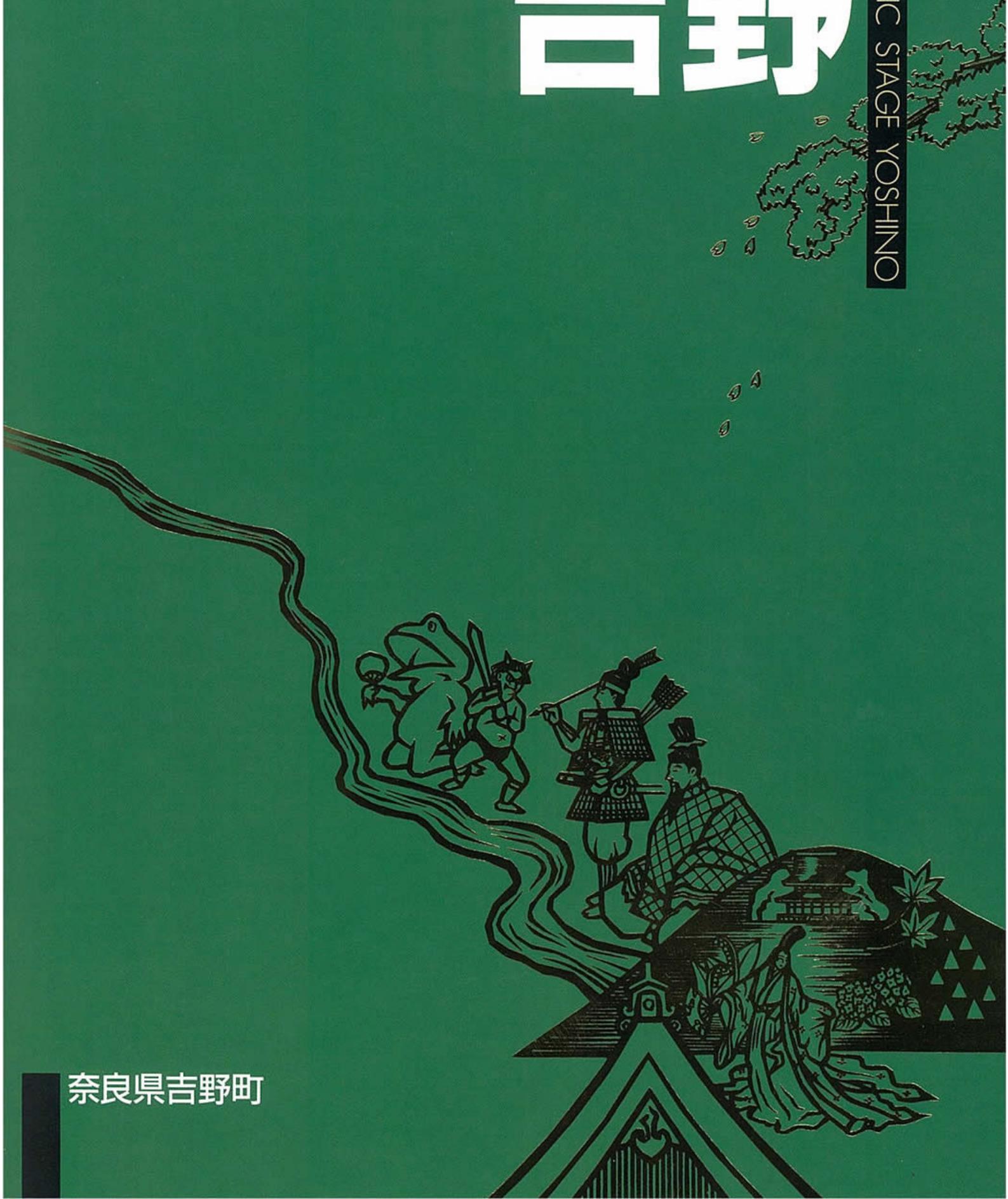
世界遺産 World Heritage

国立公園・県立自然公園

# 吉野

DRAMATIC STAGE YOSHINO

奈良県吉野町

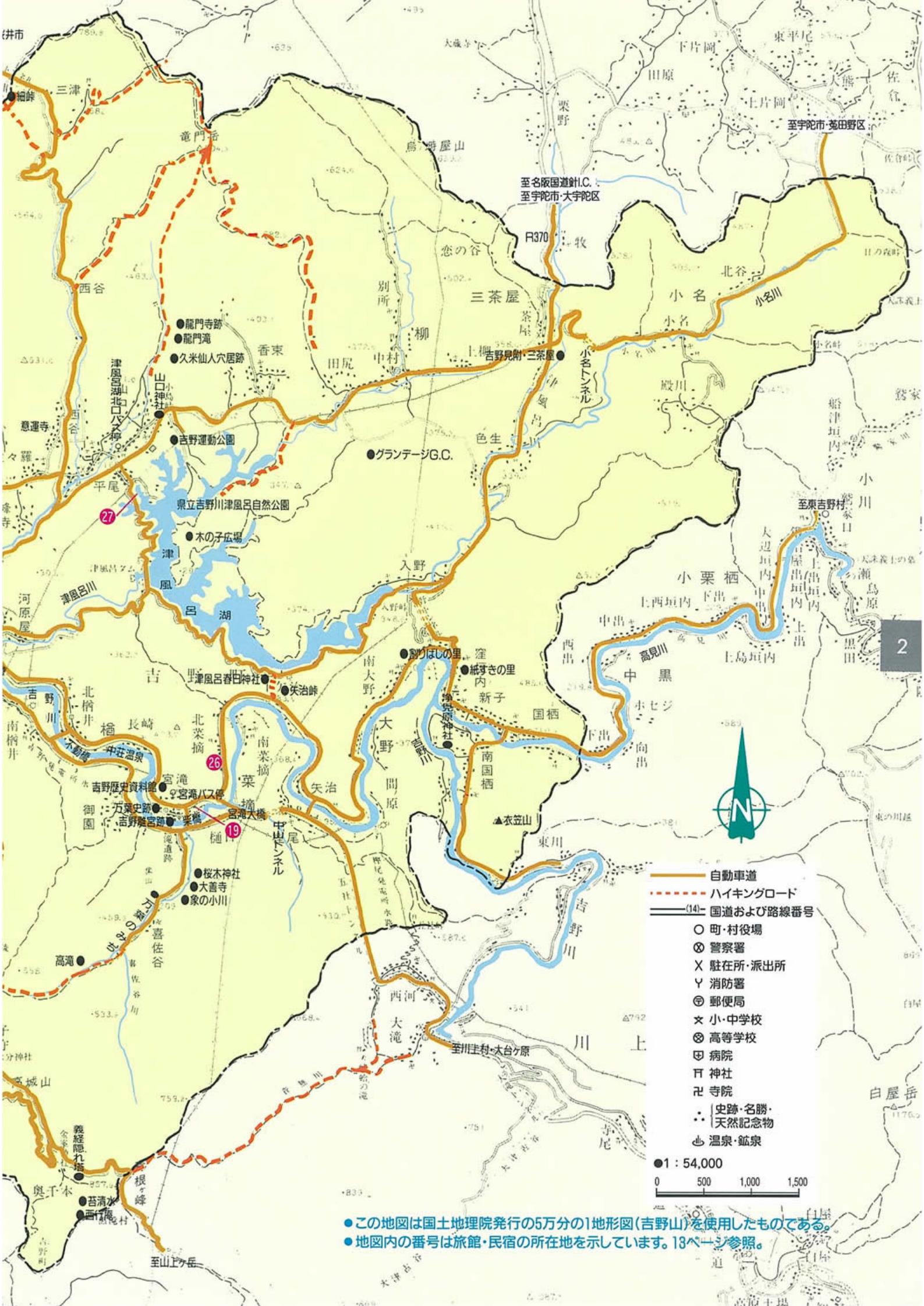


# 桜と世界遺産の吉野

十三百年の歴史と自然

吉野の町は、とても美しい町です。  
杉や桧の美林に恵まれた山々、  
豊かで清らかな流れをみせる吉野川、  
満々と水をたたえる津風呂湖……。  
そして役行者の開山以来、十三百年の伝統を持ち  
幾多の歴史の残影が、悲話史跡が今も色濃く残る吉野山。  
そこにたたずむ数々の文化遺産を起点に  
吉野山から熊野までの2千メートル近い山々の  
尾根を這うように続く「大峯奥駈道」。  
この吉野山と大峯奥駈道が  
「紀伊山地の霊場と参詣道」の中核資産として  
世界遺産に登録されました。  
日本の“心のふるさと”ともいえる吉野の文化遺産と景観が  
貴重な財産として認められたのです。  
そして何よりもこの町には、まるで雲の絨毯のように  
谷から尾根を覆う、豪華な桜があります。  
春の桜花だけでなく、夏の鮮やかな緑、  
秋の紅葉、冬は枯淡の景色を描く世界遺産・吉野山。  
日本一の桜の名所は、魅力いっぱいの山の町なのです。





- この地図は国土地理院発行の5万分の1地形図(吉野山)を使用したものである。
- 地図内の番号は旅館・民宿の所在地を示しています。18ページ参照。

# 吉野の名所旧跡を訪ねて

3

## ●世界遺産「吉野山」

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車

大峯連山の北の端から、南に約8kmつづく尾根が吉野山。古来より日本一の桜の名所として名高いところです。馬の背のような山は役行者（役小角）を開祖とする修験道の寺や、南朝ゆかりの史跡、西行や芭蕉が逍遙した文学の史跡など、みどころがたくさんあります。

## ■下千本/中千本/上千本/奥千本

吉野山の谷から尾根を埋める桜はおよそ3万本。下千本（吉野駅付近）から中千本（如意輪寺付近）、上千本（吉野水分神社付近）、奥千本（西行庵一帯）へと花期をずらして順に咲きのぼる様子は壯觀です。4月上旬から下旬まで桜花を賞できるのは吉野山ならでは。桜のあとは新緑、蟬しぐれ、紅葉、荘厳な冬景色……と四季それぞれの美しさで訪れる人々を魅了します。

## ●柳の渡し

◆六田駅下車徒歩約5分

昔、吉野川には椿・柳・桜の3つの渡し場がありました。なかでも千年余り前、聖宝理源大師が開いたといわれるこの柳の渡し（現六田の美吉野橋）は、大峯七十五靡（修行場）の最初の行場として知られています。かつて吉野に入る行者たちはここで身を清めました。いまは灯籠と柳の木が残っています。

## ●吉野神宮

◆吉野神宮駅→徒歩約20分

吉野山の北麓にあり、1889（明治22）年、明治天皇が後醍醐天皇をしのんで創建されました。

大鳥居をくぐり、こんもりとした桜やかえでの林をぬけて境内へ入ると、明るく広い台地が目の前に広がります。

祭神は後醍醐天皇。摂社は日野資朝、児島高徳など7人の功臣たちをまつています。社殿は約10年を費やして1932（昭和7）年に改築が完成。古今の神社建築の粹を集めた、総桧造りの見事な建物です。

この地は、大塔宮（後醍醐天皇、護良親王）は吉野に挙兵されたおり、北条幕府方に占拠され本陣になったと伝わるところ。正北面を向く本殿は、京を恋しく思われた後醍醐天皇の心情をうつしたのだといわれています。展望がよく、ここから葛城、金剛の山並みが見渡せます。

## ●村上義光の墓

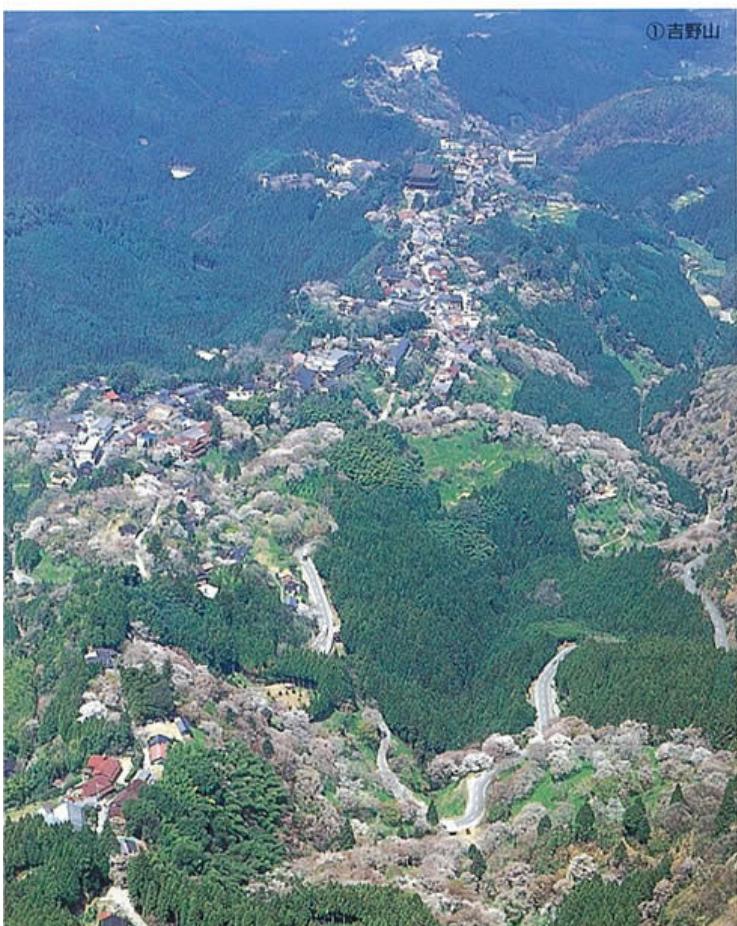
◆吉野神宮駅下車徒歩約35分、または吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約10分

◆吉野神宮から徒歩約15分

吉野神宮の南約1km、不動坂をのぼりつめた丘の上に立つ宝篋印塔が、信濃の武将、村上義光の墓。義光は、1333（元弘3）年に大塔宮の身代りとして、蔵王堂仁天門上で自害し

①吉野山

②中千本



ました。その首が大塔宮のものでないとわかり、ここにすてられたのを里人が葬ったと伝わっています。墓の右には、1783(天明3)年に立てられた忠烈碑があります。

## ●大橋・天王橋

大塔宮が吉野に蜂起されたとき、三空堀に見たてられた谷にかかる大橋・天王橋・丈の橋を吉野三橋といいます。大橋は七曲り坂をのぼりきった攻が辻のすぐ上手にある、朱塗りの欄干の橋。天王橋は竹林院近くの小さな橋です。丈の橋は残っていません。大橋を渡つたあたりから、門前町の風情ある町並みが広

がります。

## ●吉野山ビジターセンター

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約10分

### ◆蔵王堂南石段下

蔵王堂の外観を模した建物で、センター内には、吉野の地質、動植物、桜、歴史、修験道、文学などについてテーマ別にコーナー展示。吉野の歴史と自然をわかりやすく解説しています。吉野を巡る前にここを訪れると、ひととおりの知識が得られ、散策がいちだんと楽しくなるでしょう。

## 千三百年の伝統・修験道の拠点「大峯奥駈道」

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」は、紀伊半島の吉野・大峯、高野山、熊野三山の霊場とこれらを結ぶ大峯奥駈道、熊野参詣道小辺路、中辺路、大辺路、伊勢路、高野山町石道が含まれます。世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の中で霊場として、吉野山をはじめ吉野水分神社、金峯山寺、吉水神社が登録されています。また、大峯奥駈道は吉野山から熊野まで山上ヶ岳、弥山、八経ヶ岳など、山々の尾根を這うように続く道で、この路は古来より「奥駈」といわれる修行が行われ、幾日もの間、早朝か

ら深夜まで谷を渡り、崖をよじのぼり、歩き続ける修験道の中でも、もっとも厳しい修行の道として有名です。



## ①Yoshinoyama

This mountain range running 8km north and south is well known for its cherry blossoms in April. This area is rich in historic sites such as the temples of Shugen-do and the ruins of the Southern Court.

## ②Naka Senbon

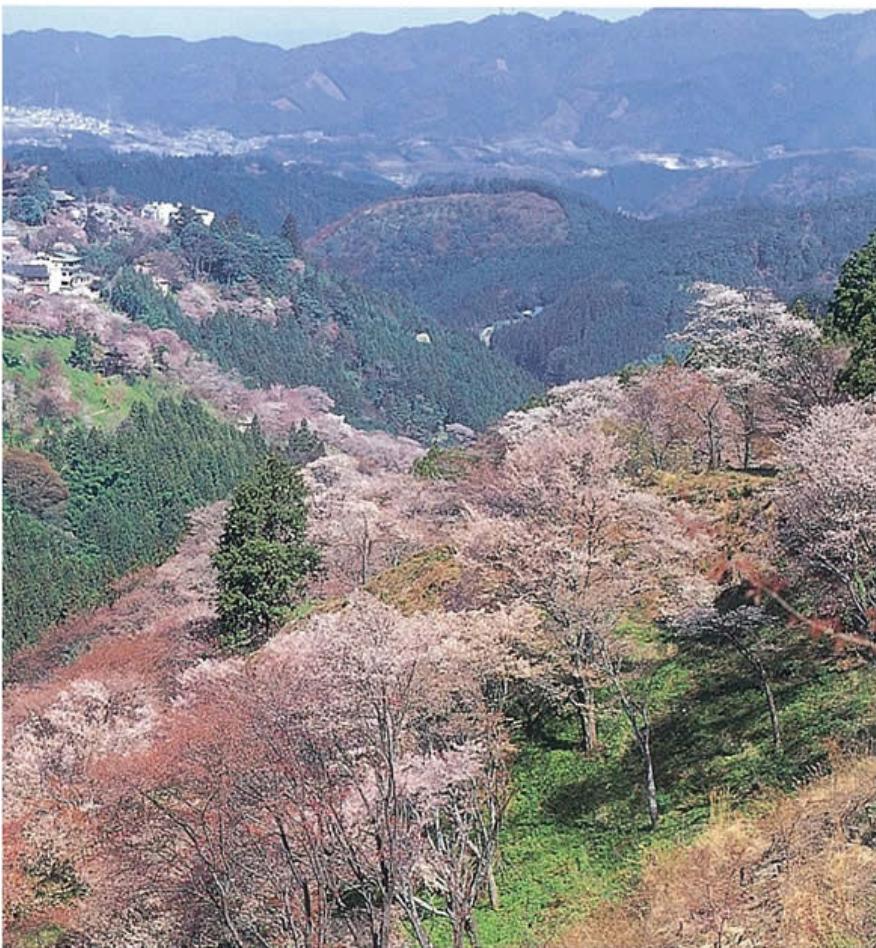
The center of Yoshinoyama is called Naka Senbon. "Naka" means "center" in Japanese. "Senbon" means "thousands of cherry trees at a glance". The view from this area is beautiful.

## ③Yoshino Jingu

This beautiful shrine was built in 1889 by the Emperor Meiji, the great-grandfather of the present Emperor. It is dedicated to the Emperor Godaigo, who was a tragic emperor in the Nanbokuchō period.

## ④Tomb of Murakami Yoshiteru

Murakami Yoshiteru is a knight of Prince Otonomiya who sacrificed his own life to save the prince's life. He killed himself at the Nitenmon Gate of Zaodo.



③吉野神宮



④村上義光の墓

## ●金峯山寺

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車、黒門・銅鳥居・仁王門を経て徒歩約10分  
◆村上義光の墓から徒歩約30分  
金峯山寺は吉野山のシンボルであり、修験道の根本道場です。金峯山とは吉野山から山上ヶ岳（大峯山）にいたる山々の総称で“金のみたけ”という意味。山上ヶ岳にある大峯山寺への玄関口の役割を持っています。創立年代は不明ですが、その昔、修行者が金峯山を開き、平安時代に聖宝理源大師が蔵王権現像を安置したといわれています。以後、中世において隆盛をきわめ、現在も金峯山修験本宗総本山として偉容を誇っています。

■世界遺産「蔵王堂」（本堂・国宝）  
金峯山の高台にそびえたつ、東大寺大仏殿に次ぐ木造の大建築。現在の本堂は1592（天正20）年に再建された、室町末期を代表する建造物です。正面5間、側面6間、建物の回りに表層を付けた入母屋造り、桧皮葺。高さが約34mもあるので、吉野を巡る折々にその威風を見ることができます。本尊として3体の蔵王権現像をまつり、中尊の高さは7m余りの巨像。堂内は内陣と礼堂からなり、松やチャンチン（ツツジの一種）など自然木を素材のまま使った柱68本が林立するさまは豪壮です。また、内陣の2本の金箔張りの化粧柱や須弥壇は太閤秀吉が花見の際に寄進したものとい

われ、桃山建築の美しさを残しています。

## ■黒門

金峯山寺の総門。木造の門で、黒く塗られていることからこの名が。

## ■世界遺産「銅の鳥居」（重文）

黒門からの急坂を登りつめたところにあります。高さ約7.5m、柱の周囲約3.3m、すべて銅製。1348（正平3）年に高師直の兵火で焼失したあと、室町時代に再建されたものです。正しくは発心門。山上ヶ岳までの間に発心・修行・等覚・妙覚の四門があり、これが最初

の門です。行者たちはここから向こうを冥土と見立て、ひとつ門をくぐるごとに俗界を離れて修行する決心を強めていきました。

## ■世界遺産「仁王門」（国宝）

銅の鳥居から200m余り。三間一戸、入母屋造り、本瓦葺の楼門で、門前町本通りのつきあたり、石段の上に建っています。1456（康正2）年に再建されたもの。南向きの本堂が山上ヶ岳からの巡礼を迎えるのに対し、この門は北を向いています。大阪や京都から逆峯入りする信者を迎えるためです。

## 桜の名所吉野山

「これはこれはとばかり花の吉野山」と貞室が詠んだように、吉野の桜は、尾根から谷を埋め、爛漫と咲き誇るさまのみごとさで広く知られています。

吉野山が日本一の桜の名所となったのは、奈良時代の昔、修行者が金峯山寺を開くとき、感得した蔵王権限を桜の木に刻んだ故事から、神木として保護されてきたため。以来、寄進も相づぎ、吉野に住む者は桜を慈しんで大切にしてきました。現在約200種3万本、多くがシロヤマザクラ。若葉と一緒に開花するので、凛とした気品が感じられる桜です。花がおわ

ってから若葉が芽吹くソメイヨシノとは違った、上品な趣きのある桜だといえるでしょう。

花見の場所としては、中千本から上千本へ向かう谷や、上千本の展望台がおすすめです。

花の季節には毎年、数10万人もの花見客でにぎわう吉野。しかし桜の本当の美しさは薄紅色、緑、紅葉、無彩色と姿を移す、うつろいの中にあるのではないでしょうか。春以外の桜もまた、格別。桜は1年を通じて、見るものを楽しませてくれます。



世界遺産 World Heritage

④銅の鳥居

## ●金輪王寺・吉野朝居跡

- ◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約10分
- ◆藏王堂からすぐ

1336（延元元）年、吉水院に難を避けられた後醍醐天皇は、次に藏王堂の西にあった実城寺を皇居とされ、寺号を金輪王寺と改められました。後醍醐天皇は悲運の生涯をここで閉じられましたが、その後、南朝3代の歴史が続きます。徳川時代になり家康は、吉野修験の強大な勢力を恐れて弾圧政策をとり、寺号を没収。もとの実城寺に戻し、直轄の支配下におきました。明治時代になると廃仏毀釈の嵐にのまれて廃寺に。いまは南朝妙法殿が建ち、皇居跡公園として整備されて、後醍醐天皇以下、南朝4帝の歌碑も建っています。

## ●世界遺産「吉水神社」(書院・重文)

- ◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約15分
- ◆藏王堂から徒歩約5分

もとは吉水院という、金峯山寺の格式高い僧坊でしたが、明治のはじめ、後醍醐天皇、楠木正成、宗信法印をまつる神社に改められました。吉野へ潜行された後醍醐天皇を、吉野大衆の中でも特に力をもっていた住職、宗信法印がお迎えし、吉水院は一時行宮となります。源義経が静御前や供のものと逃げのびてきたのも、太閤秀吉の花見の本陣となったの

もことです。当神社には南朝の古文書や武具、秀吉の花見に使われた楽器など、100点を超える宝物が残っています。また、初期書院造りの傑作といわれる書院建築で、義経潜居の間、後醍醐天皇玉座の間、太閤秀吉花見の間があります。うち、義経の間が室町時代様式で、他は桃山時代以降のもの。

## ●東南院

- ◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約15分
- ◆藏王堂から徒歩約5分

東南院の開基は役行者と伝えられています。開山の際に、本堂とともに本堂から巽（東南）の方角にあたるこの地に建てられたと伝わります。1684（貞享元）年、俳人松尾芭蕉がここに滞在したとき、『野晒紀行』に詠んだ句碑が立っています。

## ●勝手神社

- ◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩約20分
- ◆吉水神社から徒歩約5分

吉野山山上へのほる街道と如意輪寺への分岐にあります。後方の袖振山は、大海人皇子（のちの天武天皇）が社前で琴をかなでられたとき、天女が袖をひるがえして舞ったという伝説で知られています。境内は、義経と別れた静御前が追手に捕えられ、請われて舞いを舞ったといわれる地。社殿は2001（平成13）年に焼失してしまいました。

## ⑤Kinpusenji Zaodo

According to tradition, Kinpusenji Temple was built in the Asuka period as a training center for the Shugendo school by Ennogyoja, a legendary ascetic. Zaodo, the main hall, is the representative structure of the later Muromachi era, and is the largest wooden building next to Daibutsuden of Todaiji Temple.

## ⑥Kane No Torii

“Hossinmon” is the real name of this 7.6m high bronze arch. It was burnt down in the Nanbokuchō period and rebuilt in Muromachi era.

## ⑦Kinrinnoji/Yoshinocho Kokyo Ato

In 1336, Emperor Godaigo escaped from Kyoto and held the Southern Court in this temple. The Emperor met a tragic death here.

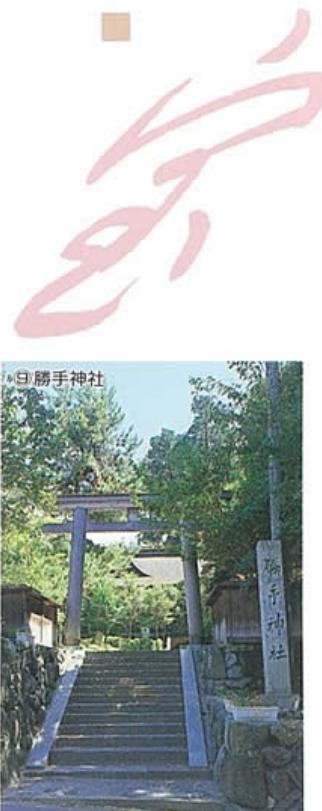
## ⑧Yoshimizu Jinja

This transient palace of Emperor Godaigo is also noted as a hideout of Yoshitsune, a tragic hero of the Genji family, who hid himself from his brother Yoritomo. At the end of the 16th century, Toyotomi Hideyoshi stayed here to hold and elaborate “O-Hanami”.

## ⑨Katte Jinja

Shizukagozen, Yoshitsune's mistress, was arrested and made to dance here for her lover's life.

⑦金輪王寺・吉野朝居跡



吉水神社  
世界遺産 World Heritage

## 大日寺

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩

約20分

◆勝手神社からすぐ

村上義光・義隆父子の菩提寺。いまは真言宗の小堂ですが、もとは金峯山寺の一院。藤原期の五智如来坐像を安置しており、金剛界大日如来を中心として、四方に配した4体の仏がすべてそろっているのは珍しく、重要文化財に指定されています。

## 村上義隆の墓

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車、藏王堂・勝手神社を経て徒歩約50分

義隆は大塔宮が熊野へ逃れられる際、父義光が敵を制す間にここでしんがりをつとめ18歳で討死。墓は1870(明治3)年に立てられたものです。

## 如意輪寺

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩  
約40分

◆吉水神社から徒歩約25分

創建は901~22(延喜年間)年と伝えられています。1336(延元元)年、後醍醐天皇の勅願寺とされた寺。天皇没後、楠木正行が大阪四条畷の戦いに出陣前、鐵で記した辞世の歌が堂の扉(宝物殿に保存)に残ります。森のなか、静寂につつまれた境内には正行一行の鬱

塚もあります。宝物殿に安置されている蔵王権現像は、鎌倉時代中期、1226(嘉祐2)年の作で、役行者が山上ヶ岳山上で得感した蔵王権現の忿怒の姿をみごとに表現しています。

## 後醍醐天皇塔尾陵

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩

約40分

◆如意輪寺のすぐ裏

後醍醐天皇の御陵で、如意輪寺の裏山にあります。あたりは杉や桧の美林におおわれて清々しい霧囲気。この山陵は円墳ですが、天皇の悲願を伝え、北の京都の方を正面として築かれています。

## 喜蔵院

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車、藏王堂・勝手神社を経て徒歩約35分

宮坂をのぼりつめて左手にある宿坊(ユースホステルを併設)。修験道本山派、京都の聖護院の一院。江戸時代中期には由井正雪の乱の疑いを受けた儒者熊沢蕃山が潜居したといい、玄関前に歌碑があります。また36種の桜を鮮やかに描いた“桜の譜”が残っています。

## 桜本坊

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩  
約40分

◆喜蔵院から徒歩約5分

明治時代初めに、密乗院跡に再興された修驗

道の一坊。もとは金峯山寺屈指の塔頭寺院でした。大海人皇子の勅願寺と伝わります。山伏文化の殿堂と言えるほど、宝物が多く残ります。

## 竹林院

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩  
約40分

◆桜本坊の斜めむかい

聖徳太子の創建と伝わる寺院で、格調高い宿坊としても有名。護摩堂に安置されている聖徳太子坐像は南北朝時代の作。庭園の群芳園は千利休が作庭し、細川幽斎が改修したといわれています。吉野山西側をのぞむ池泉回遊式の借景庭園で、大和三庭園のひとつ。

## 火見櫓

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩  
約45分

◆竹林院から徒歩約5分

猿引坂を少しのぼると右手に小高い丘があり、それが火見櫓。元弘の乱の際、のろしをあげた場所といわれています。

## 宗信法印の墓

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩  
約45分

◆竹林院から徒歩約5分

猿引坂をのぼりきると、松や杉木立のなかにある小さな丘の上に、玉垣に囲まれた五輪の石塔があります。これが吉水院の住職で、南

如意輪寺



後醍醐天皇塔尾陵

朝の傑僧であった宗信の墓。

## ●花矢倉

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩  
約1時間

◆宗信法印の墓から徒歩約15分

獅子尾坂をのぼりつめたところにある吉野一の展望台。眼下に上千本、中千本、藏王堂を見下ろせ、金剛・葛城・二上山を遠望できます。義経の忠臣、佐藤忠信がこのあたりで敵を防いだと伝わります。

## ●世界遺産「吉野水分神社」(重文)

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩  
約1時間5分

◆花矢倉から徒歩約5分

子守の民家がおわるところにあり、水の分配を司る、天之水分大神を主神としています。

“みくまり”が“御子守”となまって俗に子守さんとよばれ、子宝の神として信仰されています。桃山様式のたいへん美しい本殿や楼門・拝殿などからなる神社で、豊富(臣)秀頼の再建。本殿は一間社春日造り、左右の2殿は三間社流造りで、3殿を1棟続きにしてあります。庭を挟んで左に拝殿があります。虹梁・長押など彩色した彫刻が施され、とても華やか。初夏のスズランも美しい。山頂付近にあるので眺望も優れています。ここから宮滝万葉の道へ出るのもいいでしょう。

## ●高城山

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩  
約1時間20分

◆吉野水分神社から徒歩約15分

標高702m、大塔宮が吉野で挙兵された際、奥の詰城になったところ。現在は休憩所が整備され、吉野連山の眺めが楽しめます。

## ●世界遺産「金峯神社」

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩  
約1時間40分

◆吉野水分神社から徒歩約30分

奥千本に、杉や桜の老樹におおわれて鎮座する古社。祭神は吉野山の地主神、金山毘古命。中世以降は修験道の修行場で、藤原道長も祈願したと『栄華物語』に記されています。国宝・藤原道長の絹筒を収蔵(京都国立博物館に寄託)。境内左の坂道を3分ほど下ると、義経が弁慶らと隠れた義経隠れ塔があります。

## ●西行庵/苔清水

◆吉野駅→ロープウェイ吉野山駅下車徒歩  
約2時間

◆金峯神社から徒歩約15分

山上ヶ岳への道をそれ、谷筋を下ると小さな台地が開け、西行がしばらく隠棲したといわれる西行庵があります。付近は奥千本で桜のころはもとより新緑、紅葉がとても美しい。近くの「とくとくと落つる岩間の苔清水汲みほすまでもなき住居かな」と西行が詠み、芭

蕉が句に詠じた苔清水はいまも清らかに澄んでいます。やまととの水31選のひとつ。

## ⑩Nyoirinji

This temple was constructed at the beginning of the 10th century. It is famous for the Image of Zao-Gongen, a Kamakura period statue with a lively expression of indignation.

## ⑪Godaigo Tenno Tonoono-Misasagi

The tomb of Emperor Godaigo behind Nyoirinji faces north, in the direction of Kyoto.

## ⑫Yoshino Mikumari Jinja

This beautiful shrine in Momoyama Period style holds the god of water. Locally it is called “Komori-san”

## ⑬Kinpujinja

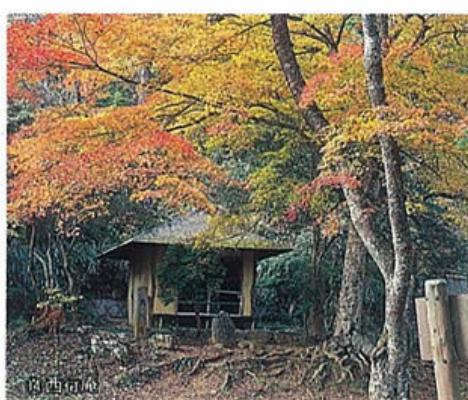
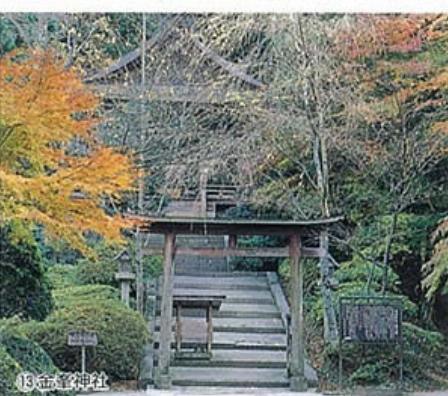
This shrine holds the god of Yoshinoyama. It is the place for ascetic exercises.

## ⑭Saigyoan

Saigyo, a monk and famous poet of the 12th century, lived in seclusion for a while in this cell. It is located in Oku Senbon of Yoshinoyama.

## ⑮Kokeshimizu

Saigyo composed a poem at this pure spring.



歌書よりも  
軍書に悲し吉野山



# 県立吉野川・津風呂自然公園

9

## ●吉野川

大台ヶ原から発し、深い渓や早瀬とさまを変えながら町を流れる清流。姿も味もよい桜鮎で有名です。解禁になると釣り人の姿があちこちに見られます。

## ●津風呂湖

◆大和上市駅→バス大滝行・湯盛温泉行津風呂湖口下車徒歩約40分

1963(昭和38)年に津風呂川をせきとめて造られた周囲32km、広さ150haの灌漑用ダムや湖では、ボート遊び、魚釣り又、湖畔でハイキング、サイクリング、フィールドアスレチック(木の子広場)、温泉も楽しめ、湖面に映る景色もまた美しいです。

## ■吉野運動公園

総合体育館を中心に本格的な陸上競技場、野球場、テニスコート、ゲートボール場、ファミリープール、サイクリングロードなどの施設が充実。児童公園や憩いの場もあります(ご利用のお問合せ/☎0746-32-1119)。

## ●妹山樹叢(天然記念物)

◆大和上市駅→バス大滝行・湯盛温泉行約

10分津風呂湖口下車徒歩約5分

妹山は吉野川の右岸に面し、旧伊勢街道と東熊野街道の分岐点にある、標高249mのこんもりとした山で、黒雲母・絹雲母千枚岩・石英片岩などの石からなり、全山照葉樹の原生林

におおわれています。この樹叢は1928(昭和3)年3月、国の天然記念物の指定を受けました。

0.5m以上の厚さに腐植土が堆積しており、ツルマンリヨウ、ルリミノキ、テンダイウヤク、ナガバジュズネノキ、ホンゴウソウ、ホングウシダなど珍しい暖地性植物が群落を形成。

遠く屋久島方面の植物さえ混在しており、西日本の特殊暖帯林として珍重されています。

現在、人工林の多い吉野地方に、こうした貴重な林相がいまに伝わったのは、859(貞觀元)年以前に大名持神社が南のふもとにまつられてから、妹山が周辺地域の人々の崇敬をあつめた“忌み山”として入山を禁止されてきたため。今日でもこの伝統は大切に守られています。その自然を後世に伝えていく努力が続けられています。祭神は大物主神の荒魂、大名持神です。

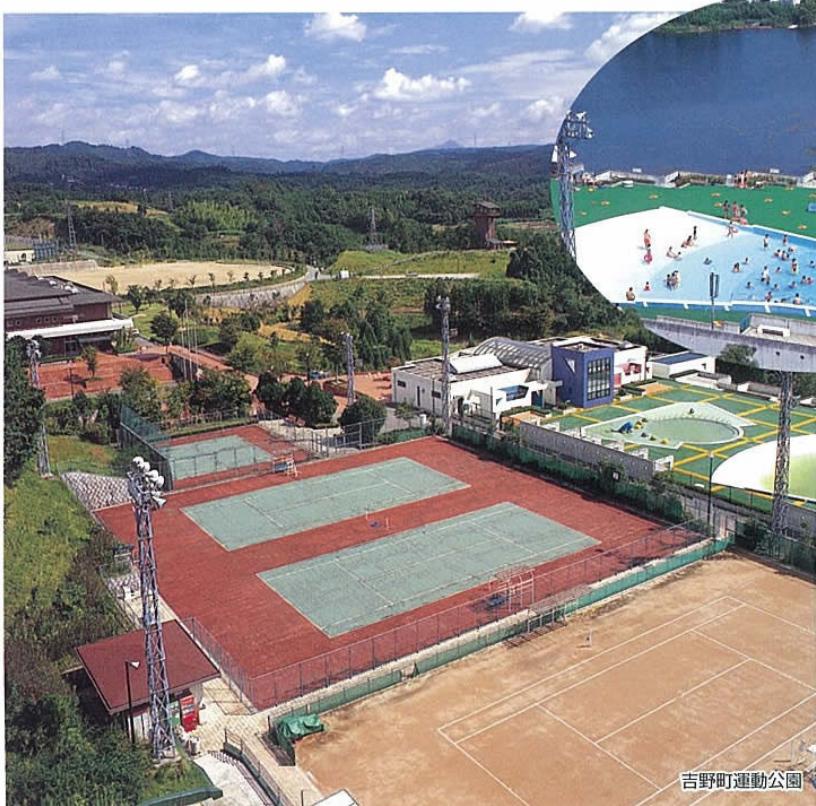
また、妹山は対岸にある背山とともに、雛鳥と久我之助の悲恋として名高い淨瑠璃や歌舞伎の“妹背山婦女庭訓”で知られています。

## ●宮滝遺跡

◆大和上市駅→バス大滝行・湯盛温泉行約

15分宮滝下車徒歩約5分

このあたりの吉野川の両岸は巨岩奇石でおおわれ、水の流れはエメラルド色。付近から縄文時代以降の遺構・遺品が出土しています。天武・持統天皇がたびたび訪れた吉野の宮跡



吉野町運動公園



▲運動公園より津風呂湖を望む



津風呂湖

といわれ、近年、それを裏付ける建物跡の一部が出土しました。風光明媚なこの地は、「万葉集」や「懐風藻」にもその美しさが多く詠まれています。

## ●象の小川

喜佐谷の杉木立のなかを流れる渓流で、やまととの水31選のひとつ。吉野山の青根ヶ峰や水分神社の山あいに水源をもつ流れがこの川となって、吉野川に注ぎます。万葉集の歌人、大伴旅人もその清々しさを歌に詠んでいます。

## ●菜摘

◆大和上市駅→バス国栖経由大滝行・湯盛温泉行約15分菜摘下車

宮滝の上流にある、万葉人が歌に詠んだ里。吉野川の美しい清流はこのあたりで湾曲し、河原が広々としているので水遊びすることもできます。また、谷崎潤一郎の名作、『吉野葛』にも登場します。

## ●国栖奏(翁舞)

◆大和上市駅→バス国栖経由大滝行・湯盛温泉行約35分南国栖下車、淨見原神社まで徒歩約5分

毎年旧正月14日に、天武天皇をまつる淨見原神社に奉納される典雅な舞楽。1760年前、応神天皇が吉野の宮に行幸されたとき、国栖人が一夜酒をつくり歌舞を奏して天皇を慰めた故事にはじまるといわれます。壬申の乱の大

海人皇子をかくまったく際も国栖舞を奏し、翁の称を賜わったといいます。舞は12人の翁で雅やかに奏されます。

## ●紙すきの里

◆大和上市駅→バス国栖経由・湯盛温泉行約30分窪垣内下車すぐ

宮滝から吉野川上流へ約5km。窪垣内や南大野を中心に、昔ながらの紙すきが行われています。吉野和紙は大海人皇子が養蚕とともに村に伝えられたのがはじまりといわれ、楮を清流にさらし、一枚一枚丹念にすいた和紙が庭先に干されるさまは冬の風物詩。付近では吉野杉の割箸生産も盛んです。(和紙づくり見学のお問合せ/吉野手すき和紙組合事務局 ☎0746-36-6513(福西)・36-6134(植)・36-6272(藤野)

## ●龍門岳

津風呂湖にその秀麗な姿を映す龍門岳(標高904m)は、龍門山地の最高峰です。奈良時代初期には仙郷と考えられたところで、特に「今昔物語」にある久米仙人の話は有名。険しい山腹にあった大寺、龍門寺にこもって修行したといわれます。また、寺近くの龍門滝の下方には仙窟があったとか。宇多上皇や菅原道真も参詣しています。

## ⑯Tsuburoko

This man-made lake is 150ha wide, 32km round and 45m deep. It is an ideal place to enjoy fishing and boating.

## ⑰Yoshinogawa

The Yoshino River is the home of Ayu fish. Many people enjoy fishing in the open season.

## ⑯Miyataki

The ancient site of the Yoshino Rikyu Palace of Emperor Tenmu and Empress Jito. It is a scenic spot with emerald water and large, fantastically shaped rocks.

## ⑯Kisa No Ogawa

The stream appearing in Manyoshu flows through the Kisadani Valley.

## ⑯Paper Making in Kubogaito

Ever since 1300 years ago, this area has been famous for its production of Washi, Japanese paper. This paper is patiently made piece by piece in pure water.

## ⑯Ryumondake

The mountain, 904m above sea level, known since ancient times as the place where immortal hermits live. Its beautiful image is reflected in the Tsuburoko.

## ⑯Imoyama Juso

The virgin forest of this hill is a treasury of precious plants.



⑮吉野川



⑯象の小川



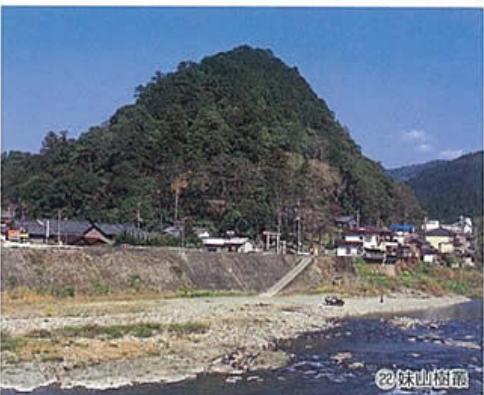
⑯龍門岳



⑯宮滝



⑯窪垣内の紙すき



⑯鶴山極巔

## 年中行事

初春  
冬

春

初夏

夏

秋

## ●桜

吉野山一帯(下千本～中千本～上千本～奥千本)、4月上旬～下旬

## ●つつじ(ヤマツツジ)

津風呂湖湖畔、4月下旬～5月上旬

## ●すずらん

吉野水分神社、5月上旬～下旬

## ●新緑

吉野山一帯、5月上旬～6月上旬

## ●あじさい

吉野山 下千本七曲り、6月～7月上旬

## ●紅葉

吉野山一帯、11月上旬～下旬



淨見原神社国柄奏



- 淨見原神社国柄奏  
旧正月14日

- 藏王堂鬼火の祭典  
2月3日

- 津風呂湖びらき  
4月1日

- 吉野水分神社お田植祭  
4月3日

- 藏王堂花供会式  
4月11・12日

- 吉野神宮春の大祭  
4月29日

- 弘願寺歯がため祭  
6月4日

- 藏王堂蛙飛び  
7月7日

- 吉野神宮秋の大祭  
9月27日

- 吉野山秋まつり  
10月第3日曜日

# 国宝・重要文化財・史跡名勝・史跡・天然記念物

吉野山	史跡名勝	吉野山一帯	木造阿弥陀如来立像	県指文	吉野山 弘願寺
宮滝遺跡	史跡	吉野町宮滝	吉野水分神社社殿	重文	吉野山水分神社
妹山樹叢	天然記念物	吉野町河原屋	木造天萬栲幡千々姫命	"	"
金峯山寺本堂蔵王堂	国宝	吉野町金峯山寺	吉水神社書院	"	吉野山 吉水神社
金峯山寺仁王門	"	"	色々威腹巻	"	"
木造玉依姫命像	"	吉野山水分神社	厨子入藏王権現立像	"	吉野山如意輪寺
金峯山寺銅鳥居	重文	吉野町金峯山寺	木造五智如来坐像	"	吉野山大日寺
木造童子立像	"	"	卒塔婆透鉄鐸	"	吉野山金峯山寺
木造蔵王権現立像	"	"	銅造釈迦如来坐像	"	吉野山桜本坊
木造聖徳太子立像	"	"	木造地蔵菩薩坐像	"	吉野山桜本坊
木造金剛力士立像	県指文	"	木造役行者坐像	"	"
木造釈迦如来坐像	"	"	天満神社本殿	県指文	吉野山天満神社
銅燈籠	重文	"	木造大日如来坐像	"	吉野山東南院
金銅装簾	"	"	勝手神社本殿・棟札・上棟用木槌	"	吉野山勝手神社
梵鐘	"	"	宝篋印塔	重文	山口山口区
金銅五鈷鈴	"	"	銅梵鐘	県指文	佐々羅意蓮寺

## 社寺拝観料・施設利用料

●蔵王堂 400円 ☎0746(32)8371

●如意輪寺 400円 ☎0746(32)3008

●吉水神社 400円(小人 200円) ☎0746(32)3024

●竹林院庭園・群芳園 300円 ☎0746(32)8081

●吉野山ビジターセンター

200円(小人 150円) ☎0746(32)8014

※上記いずれも団体割引あり

●吉野歴史資料館 200円(高校生以下 100円) ☎0746(32)1349

●金峯神社義経隠れ塔 200円 ☎0746(32)4027

●津風呂湖乗船料

●ボート〔2人乗り〕60分 1,100円

●ラッキーボート〔2人乗り〕 2,100円

●つり船 1日3,700円(一隻・入漁料含む)

☎0746(32)2847



### ●宮滝遺跡・吉野歴史資料館

吉野川流域は、風光明媚なところであり、万葉集にも多く詠まれています。宮滝は天武・持統天皇が訪れた吉野の宮跡として知られ、付近からは建物跡や縄文・弥生時代の遺物・遺構が出土しています。

吉野歴史博物館は、この遺跡の遺物等を展示し、吉野の歩みと文化を学ぶことのできる施設です。

問い合わせ／☎0746-32-1349



### ●吉野見附「三茶屋」

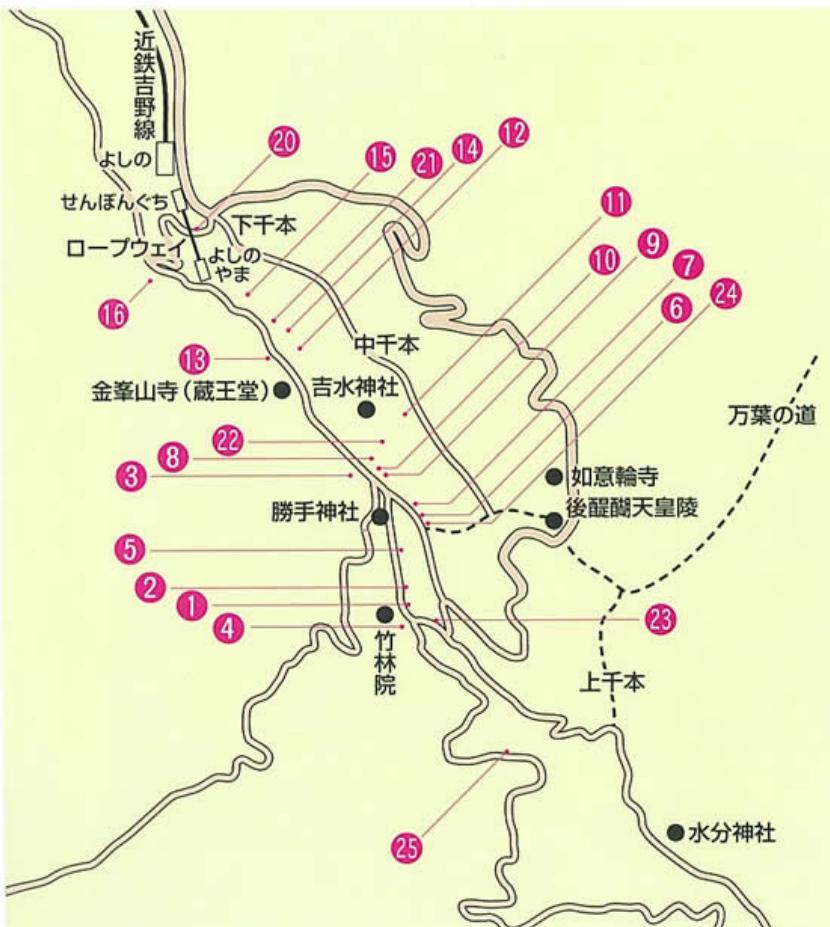
吉野路の物産直売所「市の茶屋」や吉野で採れた食材を利用した賄い処「煮の茶屋」などがあり、家族で楽しめる施設です。問い合わせ／観光商工課 ☎0746-32-3081

金峯山寺仁王像

# お土産とお宿情報



13



## おみやげ

### ●吉野雛

室町時代末期に初めて作られた吉野雛は、土製と桜の木の木造りの二種があります。吉野らしい素朴な作風の夫婦雛です。

### ●柿の葉すし

柿の葉すしは吉野地方が本場です。熊野灘のサバを大和名産御所柿の葉で包んだ押し寿司で、柿の葉の香りとサバの風味が絶妙。さっぱりとした郷土の味です。

### ●吉野和紙

1300年の伝統と最高の品質を誇る吉野和紙は、昔ながらの手作業で1枚1枚丹念に書き上げられています。素朴な趣があり、ねばり強く、乾燥しても反りません。

### ●吉野葛

吉野で採れた葛を厳寒期の冷水にさらして作る吉野葛は、しつとりした風味に定評があります。

### ●葛菓子

吉野葛を炭火にかけて作る、甘く上品な歯ざわりの干菓子で、茶菓子としても重宝されています。

### ●静御前土鉢

義経と離れ離れになってしまった静御前の深い哀しみを思われるような音色がする鉢です。

### ●桜細工・杉木目細工

吉野山に生える良質の桜、杉を利用した民芸色豊かな伝統工芸品です。

### ●杉割り箸

きめ細かな美しい吉野杉を加工して作られる、香り高く、割りやすい箸です。

### ●桜羊かん・桜花漬け

日本一の桜の名所として名高い吉野らしい名物です。風雅で、桜の香りが新鮮です。

### ●草もち・草団子

新鮮で早春の香りゆたかなよもぎをつき込んだ山里の味です。

## お宿

	所在地	旅館名	電話	収容定員
宿坊	吉野山	①桜本坊	32-5011	200名
		②喜蔵院	32-3014	120名
		③東南院	32-3005	150名
旅館	吉野山	④竹林院群園	32-8081	350名
		⑤吉野ホテル芳雲館	32-3001	180名
		⑥桜花壇	32-5533	50名
		⑦坂本屋	32-3051	30名
		⑧湯元宝の家	32-5121	100名
		⑨戎館	32-3031	100名
		⑩吉野館	32-3039	80名
		⑪吉野温泉元湯	32-3061	40名
		⑫吉野荘湯川屋	32-3004	100名
		⑬さこや	32-5155	180名
上市	吉野山	⑭辰巳屋	32-3023	230名
		⑮千本桜	32-3036	30名
		⑯かとう	32-3177	60名
		⑰たたや	32-5984	25名
宮滝	吉野山	⑱桜亭	32-2132	15名
		⑲宮滝温泉まつや	32-8015	30名
民宿	吉野山	⑳美吉野	32-2111	50名
		㉑桜山荘花屋	32-5083	60名
		㉒新富	32-4032	50名
		㉓宝山荘太鼓判	32-3071	100名
		㉔一休庵	32-3118	40名
		㉕桜美荘たいら	32-3125	15名
		㉖南谷	32-0692	12名
津風呂湖	吉野山	㉗一龍	32-2886	100名

# 吉野 めぐりベストコース＆アクセス

14

## ハイキングモデルコース

### ①吉野・宮滝万葉コース

近鉄吉野駅—温泉谷—吉野温泉—如意輪寺—稚児松地蔵—象の小川—  
銅の鳥居—藏王堂—勝手神社—  
桜木神社—宮滝バス停(約8キロ)

### ②津風呂湖・宮滝コース

津風呂湖北口バス停—津風呂ダム—展望台—津風呂春日神社—矢治峠—菜摘—  
宮滝バス停(約9キロ)

### ③吉野山回遊コース

近鉄吉野駅—銅の鳥居—藏王堂—勝手神社—竹林院—花矢倉—吉野水分神社—  
稚児松地蔵—如意輪寺—吉野温泉—温泉谷—近鉄吉野駅(約9.2キロ)

## 吉野への交通ガイド

### [鉄道]

#### ●大阪方面から

- 近鉄あべの橋駅から=吉野行特急(約1時間15分)  
花見どき、もみじ狩シーズンには、臨時増発  
急行30分間隔運転
- JR天王寺駅から=王寺・吉野口駅のりかえ(約1時間30分)

#### ●京都方面から

- 近鉄京都駅から=橿原神宮前駅のりかえ(特急約1時間30分)

#### ●奈良方面から

- 近鉄奈良駅から=西大寺・橿原神宮前駅のりかえ(特急約1時間5分)

#### ●名古屋・伊勢方面から

- 近鉄宇治山田駅・伊勢市駅から=八木・橿原神宮前駅のりかえ  
(特急約2時間)

- 近鉄名古屋駅から=八木・橿原神宮前駅のりかえ(特急約2時間55分)

#### ●高野山・和歌山方面から

- 高野山から=JR橋本・吉野口駅のりかえ(約1時間50分)

- JR和歌山駅から=吉野口駅のりかえ(約2時間20分)

吉野山へは近鉄吉野駅下車・ロープウェイまたは吉野神宮駅下車バスの便あり

津風呂湖、中莊温泉、龍門、国栖、宮滝方面へは近鉄大和上市駅下車バス

### [自動車]

#### ●大阪(市内)から

- 西名阪自動車道「郡山IC」からR24で橿原経由R169(約2時間)  
阪和自動車道「美原ジャンクション」から南阪奈道路「葛城IC」を経て、

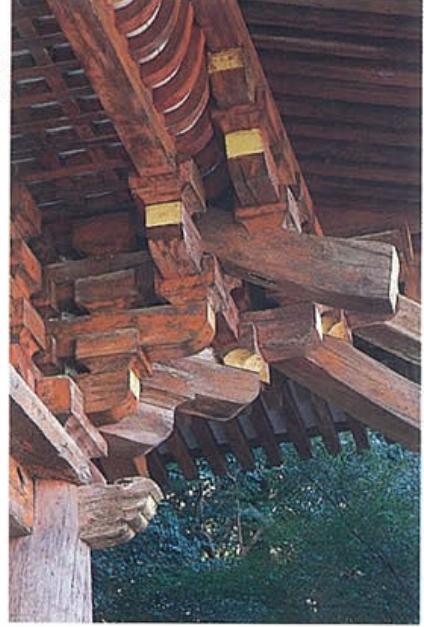
- R165(高田バイパス)橿原経由、R169(約1時間)

#### ●名古屋(市内)から

- 東名阪自動車道から名阪国道「針IC」を経てR369・R370(約3時間)

吉野山観光駐車場 待合所・トイレ・洗面所

吉野山駐車場収容能力 大型バス100台 乗用車500台



近鉄吉野駅—温泉谷—吉野温泉—如意輪寺—稚児松地蔵—象の小川—  
銅の鳥居—藏王堂—勝手神社—  
桜木神社—宮滝バス停(約8キロ)

津風呂湖北口バス停—津風呂ダム—展望台—津風呂春日神社—矢治峠—菜摘—  
宮滝バス停(約9キロ)

近鉄吉野駅—銅の鳥居—藏王堂—勝手神社—竹林院—花矢倉—吉野水分神社—  
稚児松地蔵—如意輪寺—吉野温泉—温泉谷—近鉄吉野駅(約9.2キロ)

## 吉野への交通ガイド

### [鉄道]

#### ●大阪方面から

- 近鉄あべの橋駅から=吉野行特急(約1時間15分)  
花見どき、もみじ狩シーズンには、臨時増発  
急行30分間隔運転
- JR天王寺駅から=王寺・吉野口駅のりかえ(約1時間30分)

#### ●京都方面から

- 近鉄京都駅から=橿原神宮前駅のりかえ(特急約1時間30分)

#### ●奈良方面から

- 近鉄奈良駅から=西大寺・橿原神宮前駅のりかえ(特急約1時間5分)

#### ●名古屋・伊勢方面から

- 近鉄宇治山田駅・伊勢市駅から=八木・橿原神宮前駅のりかえ  
(特急約2時間)

- 近鉄名古屋駅から=八木・橿原神宮前駅のりかえ(特急約2時間55分)

#### ●高野山・和歌山方面から

- 高野山から=JR橋本・吉野口駅のりかえ(約1時間50分)

- JR和歌山駅から=吉野口駅のりかえ(約2時間20分)

吉野山へは近鉄吉野駅下車・ロープウェイまたは吉野神宮駅下車バスの便あり

津風呂湖、中莊温泉、龍門、国栖、宮滝方面へは近鉄大和上市駅下車バス

### [自動車]

#### ●大阪(市内)から

- 西名阪自動車道「郡山IC」からR24で橿原経由R169(約2時間)  
阪和自動車道「美原ジャンクション」から南阪奈道路「葛城IC」を経て、

- R165(高田バイパス)橿原経由、R169(約1時間)

#### ●名古屋(市内)から

- 東名阪自動車道から名阪国道「針IC」を経てR369・R370(約3時間)

吉野山観光駐車場 待合所・トイレ・洗面所

吉野山駐車場収容能力 大型バス100台 乗用車500台

観光についてのお問合せ

**奈良県吉野町役場・観光商工課**

☎0746-32-3081(代)

FAX0746-32-8855

URL <http://www.town.yoshino.nara.jp/>